

事業名

歴史と文化を大切にすまちづくりに向けた環境整備事業

事業費（予算額）：610,620 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：500,000 円）

P 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

浜田には歴史文化を伝える貴重な地域文化財があるにも関わらず認知していない人が多くいる現状から、それらを表示説明する看板等を設置することで広く宣伝し後世に分かりやすく伝えることで地元への愛着の念を醸成するとともに地域の誇りを高めることを目的とする。

D 事業の概要

1. 新町大橋のたもとには、江戸時代に浜田藩の高札場が置かれ、市井の人々に告知・伝達が行われた。それに加え、浜田八町を中心にして浜田のまちづくりが進展・発達してきたことを説明する説明板を大橋たもとに設置をする。
2. 蛭子町の神並山天満宮の境内に筆供養のための筆塚があり、説明標柱が設置してあるが、長年の腐蝕により判読不明になっている標柱を、石柱に改修して正しく伝えられるようにする。

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

									○	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--

・上記評価の理由

高札場も筆塚も立派で分かりやすい説明板と標柱を設置することができ当初の目的を達成できた。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を 10 に近づけるために）

今後は、浜田公民館・小中学校等とも連携して地元のふるさと教育の教材や歴史文化を学ぶ資料として活用していただきたいと考えている。

